

# Nara Women's University

はじめに

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2008-07-09 キーワード (Ja): てんぱくプレーパーク, プレイリーダー, プレーパーク キーワード (En): 作成者: 瀬渡, 章子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10935/544">http://hdl.handle.net/10935/544</a>

# 1. はじめに

## 1.1 研究の背景・目的

1990年代後半からわが国の治安は急速に悪化し、2002年には刑法犯認知件数は戦後最悪の285万件に達した。90年後半の5年間だけで1.5倍の急増ぶりである。その多くは自転車盗や侵入盗などの盗難であり、必ずしも凶悪犯罪が急増したわけではない。

しかし、次々と起きる幼い子どもが被害者となる犯罪は、保護者、地域住民、および関係者の不安を煽っている。そのような事件として、神戸市連続児童殺傷事件（97年）、京都市伏見区小学校児童殺傷事件（99年）、大阪教育大学付属池田小学校侵入事件（01年）、京都・宇治小学校侵入事件（03年）、奈良市小学生女児誘拐殺害事件（04年）、などがあげられる。

このような事件の連続発生は、子どもたちが、学校においても、学校の登下校時も、また放課後の地域においても安心して過ごせない状況にあることを意味している。

従来から子どもの環境をめぐるのは、少子化の進行による遊び集団の未形成、遊び内容の貧困化、都市化による自由で安全な遊びスペースの不足、子どものゆとりある生活時間の不足など、様々な問題が指摘されてきているが、近年の治安の悪化はさらに子どもたちの遊び環境の貧困化に輪をかけるのではないかと懸念される。

このような状況に対して、どのようにすれば子どもたちに安全で楽しく、同時に子どもたちの豊かな成長と発達を保障する遊び環境を提供できるかを探ることが、本研究の目的である。

日本において、子どもたちの遊びの貧困化が指摘され始めたのは、70年代、経済高度成長期であった。それまで、子どもたちは学年を超えて遊び仲間を形成し、放課後にも十分な時間が遊びに充てられ、家の近くにおいても空き地などの遊び場が確保されることが多かった。しかし、少子化、環境の悪化、学校時間以外に塾や習い事が増えるなど、子どもたちがしだいに屋外で遊ばない、あるいは遊べない状況ができていった。

このような状況を危惧した大人たちによって始められたのが、プレイリーダーのいる冒険遊び場づくりである。

プレイリーダーのいる冒険遊び場は、1943年、デンマークの住宅街エンドラップで始められた「廃材遊び場」の活動に端を発し、その後、ヨーロッパやアメリカに普及していった。冒険遊び場とは、自然素材（土・石・木・水・火など）を使って、こどもが自由に遊びを創造することができる遊び場であり、子どもの立場に立って遊びを支援し、遊び場を守る役割の大人「プレイリーダー」が常駐する遊び場である。

ヨーロッパの影響を受けて、日本で本格的に冒険遊び場が開設されたのが、1975年、東京都世田谷区の「経堂冒険遊び場」であり、1979年の羽木プレーパークである。このような冒険遊び場づくりの活動は、1990年以降、保護者や地域住民によって身近な生活圏に自由な遊び場をつくる活動として急速に全国へ波及し、2002年には約120ヶ所、2004年には約170ヶ所となっている。

本研究では、このような冒険遊び場を対象として調査、研究を行っている。これらの冒険遊び場には、プレイリーダーがいない遊び場、プレイリーダーがいても常駐ではない遊び場も多く含まれるが、

本研究では、それらの実態も含めて遊び場の運営や利用の実態を明らかにし、冒険遊び場が成立するための要件について考察している。

## 1.2 調査概要

上記の研究目的およびこれまでの研究成果を踏まえて以下のような調査を実施した。

詳細は各章に譲るが、調査は大きく二つに分けられる。一つは、名古屋市のてんぱくプレーパークにおける観察調査およびアンケート調査である。てんぱくプレーパークは日本でも数少ないプレイリーダーが常駐する冒険遊び場で、ここでは遊びの実態や利用者の評価に焦点をあてている。

二つ目は、増加している冒険遊び場団体を対象に実施した、運営や活動に関するアンケート調査である。調査票は174団体に配布し、90団体から得られた回答にもとづき考察している。

調査対象	調査内容	調査期間	該当箇所
名古屋市・てんぱくプレーパーク	1. 運営に関する聞き取り調査	2002.10.20、12.5	2章
	2. 活動観察調査	2002.11.8～11.10	
	3. アンケート調査	2002.11.8～12.5	
名古屋市・てんぱくプレーパーク	1. 来場小学生に対する聞き取り調査 2. 活動観察調査	①2003.8.1～8.3 ②2003.10.3～10.5 ③2003.12.3、12.5～12.7	3章
冒険遊び場運営団体(全国)	運営および活動実態に関するアンケート調査	2004.11.24～12.30	4章